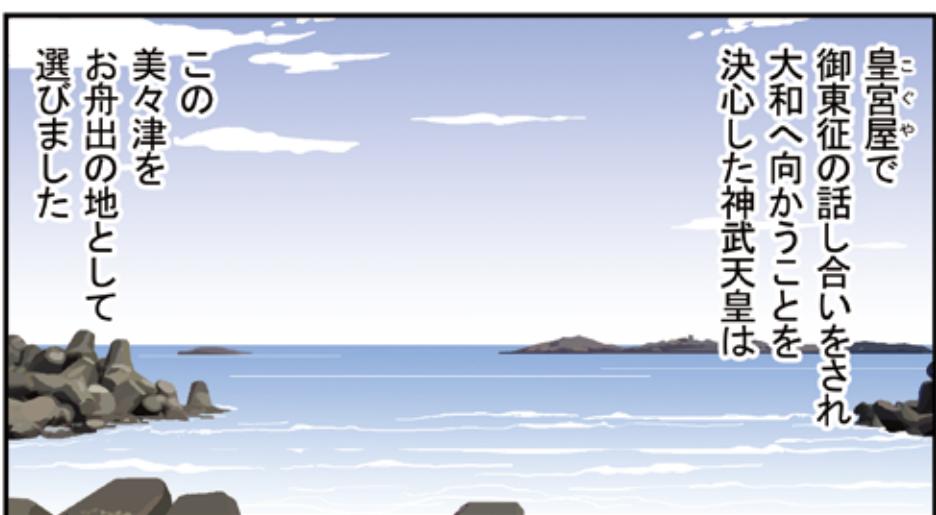
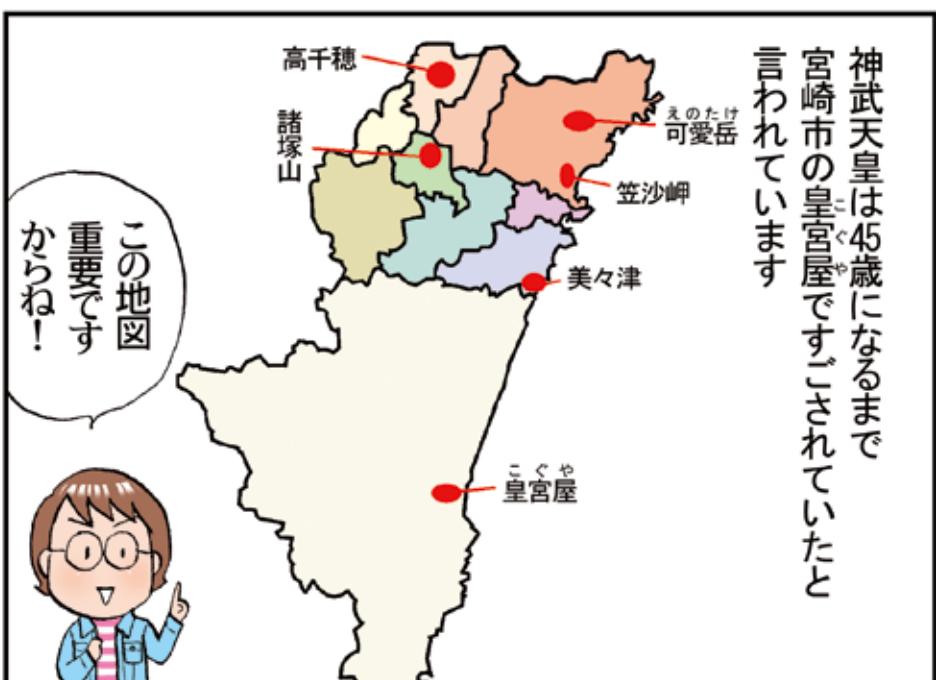
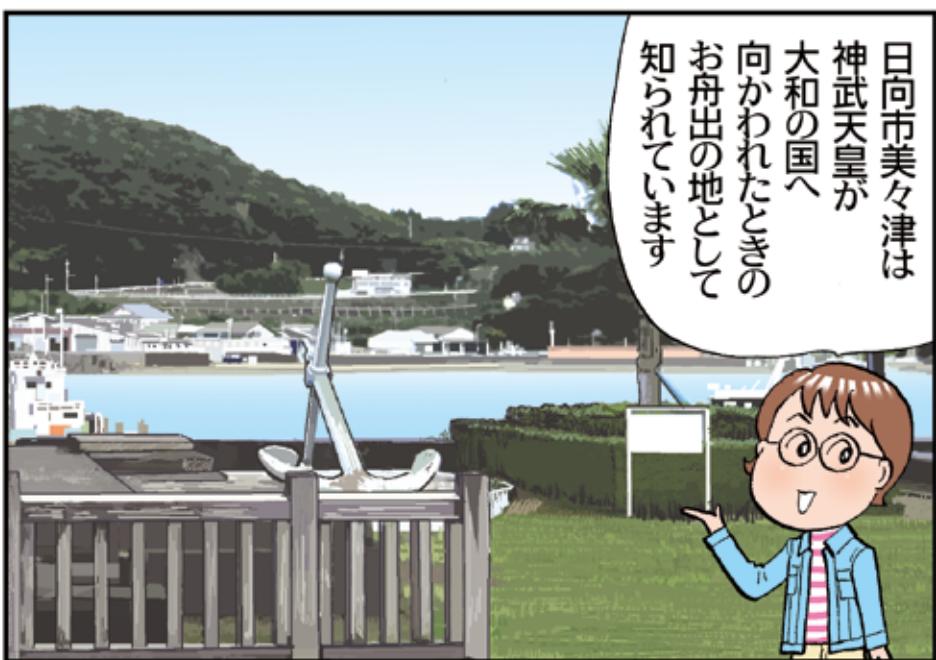
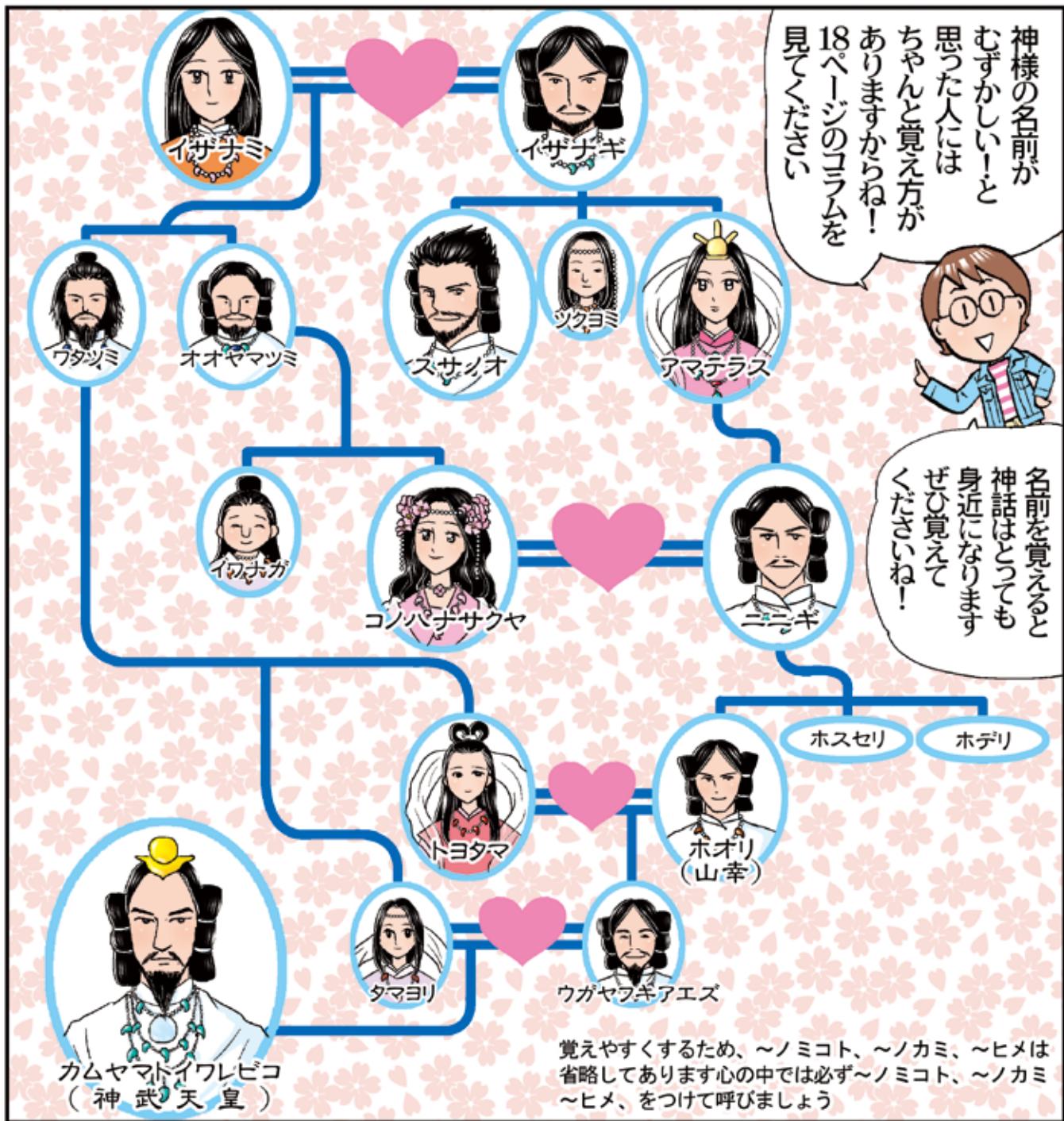


日向市

美々津

お舟出伝説

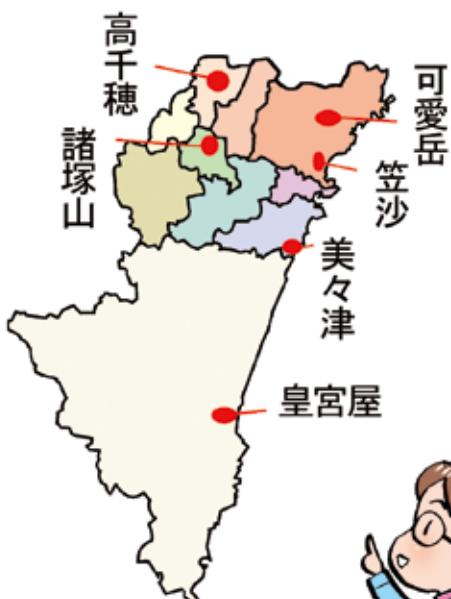




神武天皇の曾祖父に当たる
ニニギノミコトは

美々津の北にある笠沙の岬で
コノハナサクヤヒメと結婚したと
延岡では伝えられています

(22ページ参照)



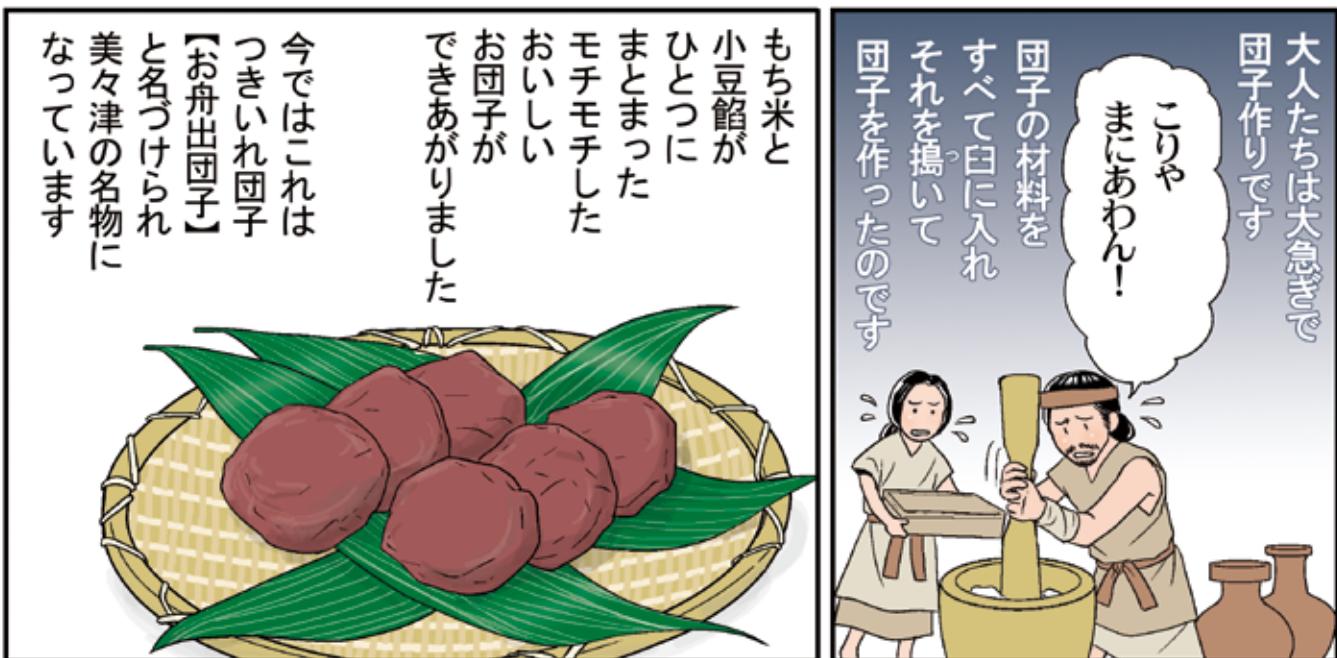
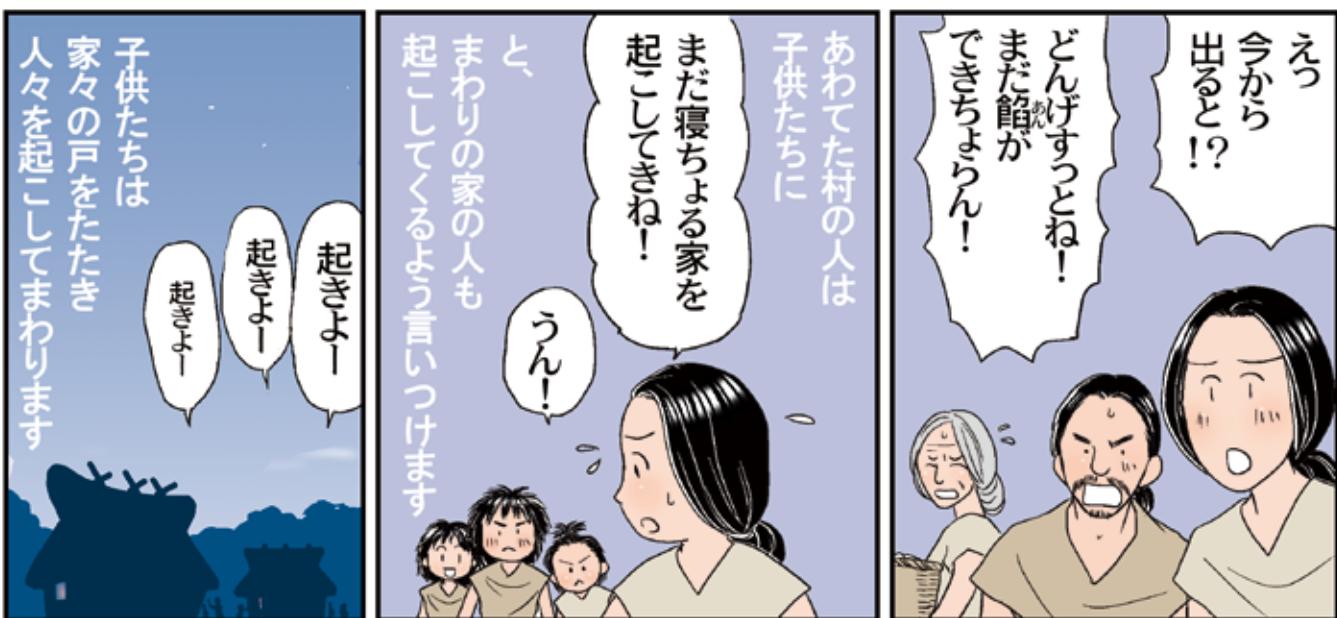
亡くなつたあとは
そのすぐ北の
可愛岳に眠っています

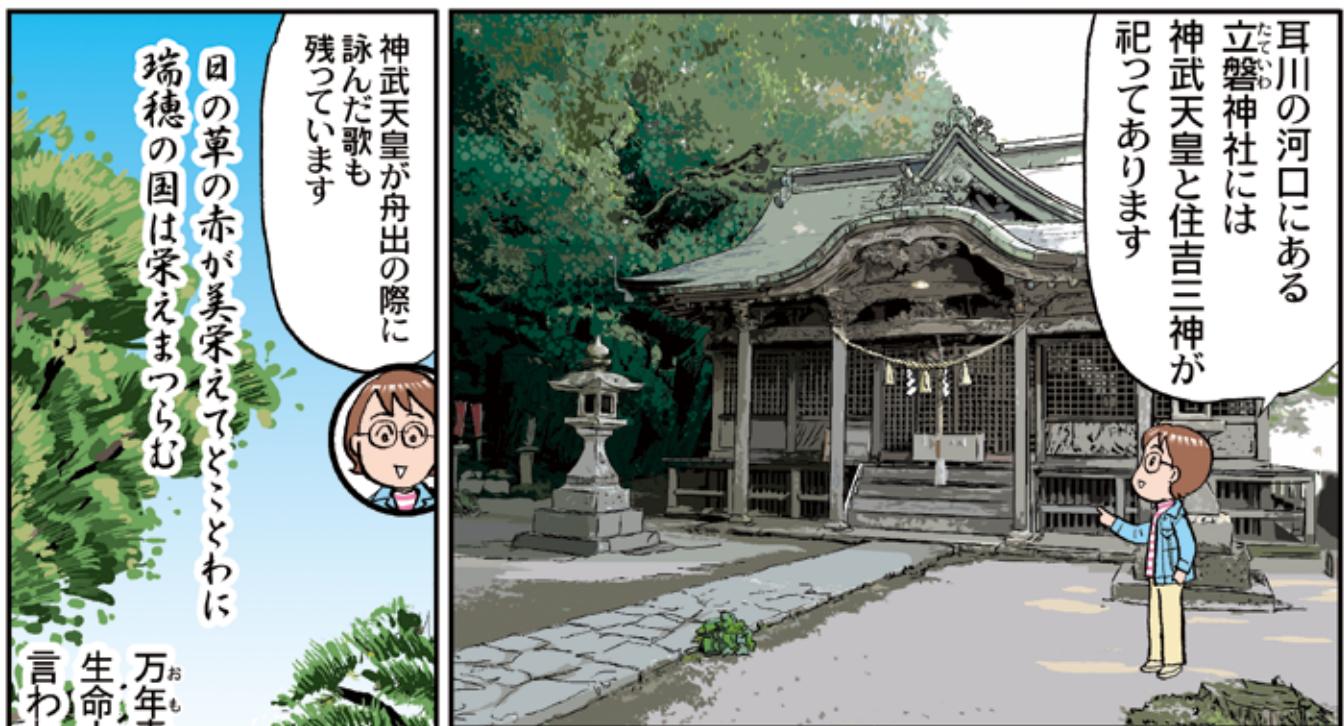
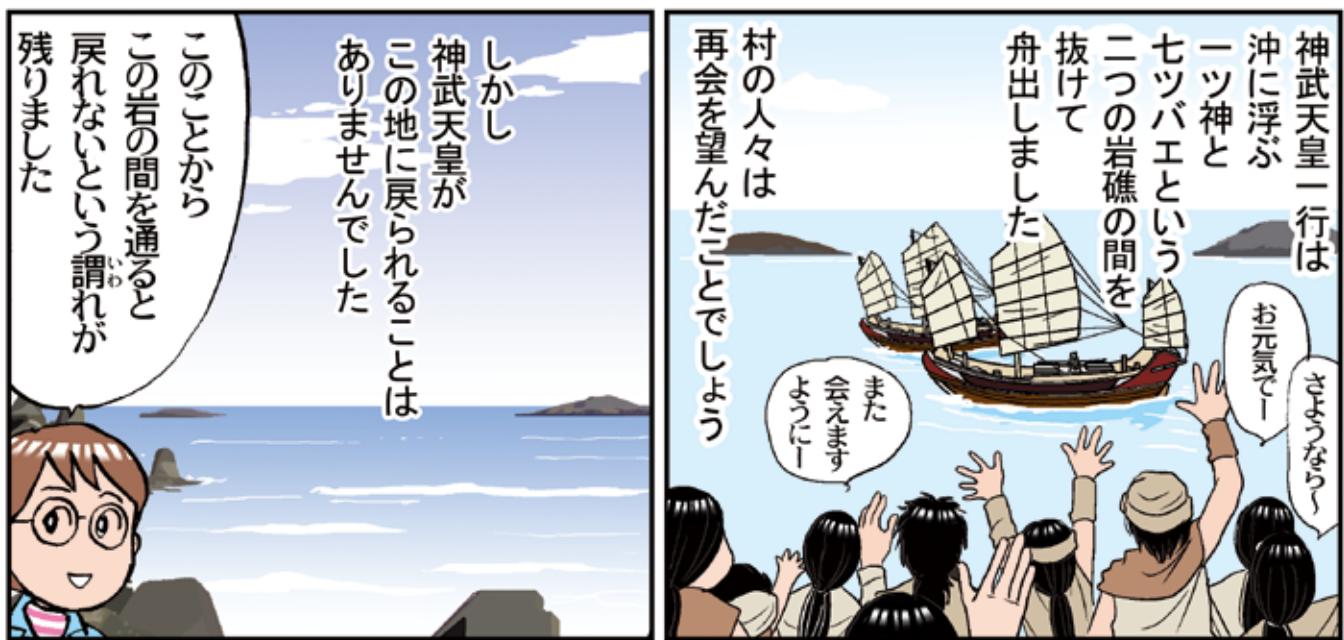
(22ページ参照)

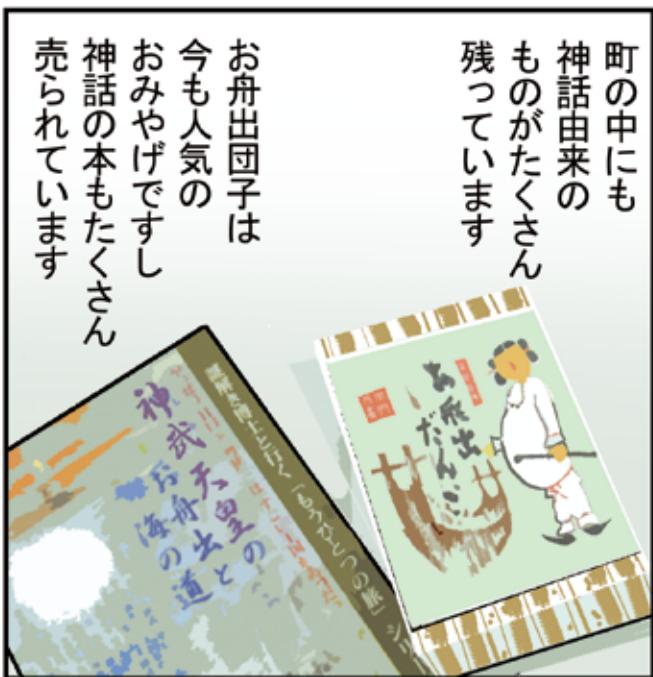
曾々祖母にあたるアマテラスは
高千穂の地にいらっしゃつたし
イザナギ・イザナミの神々たちは
諸塚山に祀られています

(12ページ参照)







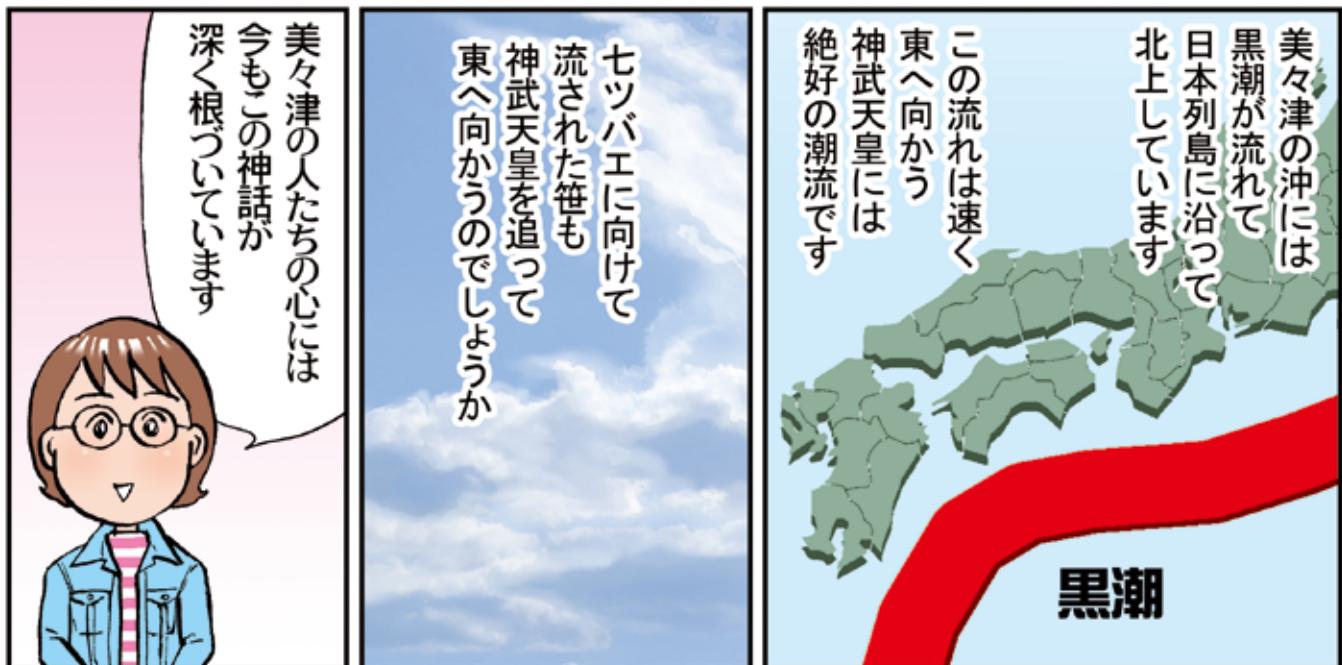


天皇が率いる軍勢が
初めて舟出した地として
ここには
「日本海軍発祥之地」碑が
あります



そして旧暦の
8月1日
美々津では
早朝4時から
子供たちが家々を
起こしてまわる
おきよ祭りが
あります





七ツバエに向けて
流された笹も
神武天皇を追つて
東へ向かうのでしょうか

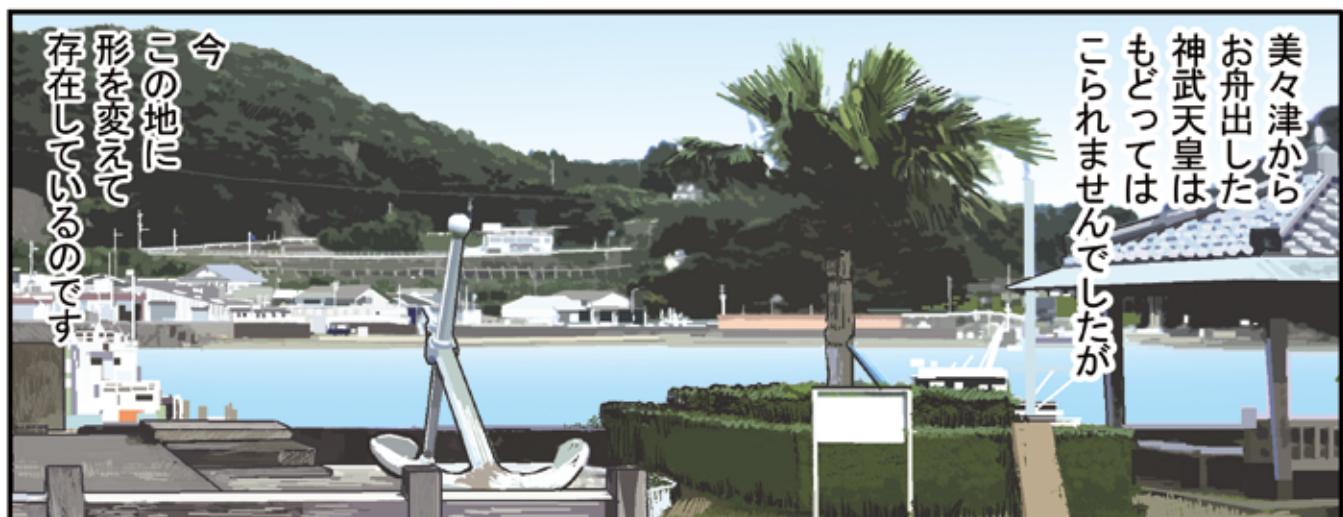
この流れは速く
東へ向かう
神武天皇には
絶好の潮流です

黒潮



それは単なる
縁起をかついでいる
だけでなく

神武天皇が
もどつて来られなかつた
古事を大切にしている
からだと思います



今
この地に
形を変えて
存在しているのです